



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第35号 2005年2月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成17年1月28日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139



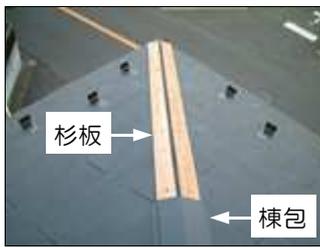
火災警報器

住宅火災をいち早く発見できるように、火災警報器の設置が2006年から全国で義務化されます。これは年々増加傾向にある火災での焼死者数を低減することを目的とした消防法の改正で、東京都では既に実施されています。一戸建て住宅の新築・改築工事に適用され、居室、台所、階段などに設置義務があります。今のところ未設置の場合でも罰則規定はありませんが、初期消火に有効とされ、「備えあれば憂いなし」といったところです。



台風による屋根の修理

昨年は、度重なる大型台風の直撃により、コロニアルの棟包と言われる板金が外れるといった被害が数多くありました。これは、板金と屋根の間に施行した下地の杉板が湿気等でふやけてしまい、釘が効かなくなったのが原因と思われます。板金自体に損傷がなく、フェルトにも亀裂がない場合は、杉板を交換して固定すれば、十分な補修となり、雨漏りも防げます。



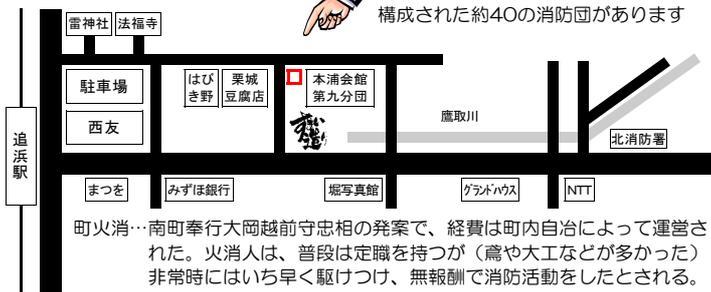
屋根を葺き替えて、10数年経過したら注意が必要です



「火事は見えねど火の用心」

「火の見櫓」は、火事をいち早く発見し、先端につるした半鐘などを鳴らして、近隣に火災の発生を知らせるために作られたやぐらです。万治元(1658)年、火災から江戸城を守るために「定火消」が創設され、「火消屋敷」(現在の消防署)に建てられたのが始まりとされます。その後、大名屋敷を守るための「大名火消」や、町を守るための「町火消」(現在の消防団)など、多くの火消が誕生しましたが、明治維新によって、定火消や大名火消は廃止されました。長年火災の発見に貢献してきた火の見櫓が取り壊される中で、町火消から移行された消防組に受け継がれ、街中に高い建物が建ち並ぶようになった今でも存続する火の見櫓がいくつかあります。これらの火の見櫓は、半鐘をサイレンに変え、町を見守り続けています。

横須賀市内には、900名あまりの団員で構成された約40の消防団があります



この街の様々な移り変わりを見つめてきました

掲載内容

火災警報器
景観法
街並み探訪
クイズ/コラム
など

クイズ(第34号)の答え

買い物しりとり順番は、
①追浜駅②きんぼし③正光寺④湘南ケアセンター⑤アナザワフォト⑥鳥海病院⑦みつもり青果⑧カレーココ壱番⑨こみゅに亭⑩石垣島
⑪まつを喫茶⑫佐野工務店
となり、●の文字を並べ替えると、「コケッコー」となります。



わ ざっくばらん 雑句芭欄

わただ し 「吾唯足るを知る」

「知足のものは貧しいといえども富めり、不知足のものは富めりといえども貧し」
京都龍安寺の蹲(つくばい)に刻まれているこの禅の教えは、パイキング形式の膳を戒める言葉ではない。



クイズ 問 呟只和

「問いを呟き只和む」

江戸町火消「いろは四十八組」の中で、語呂が良いという理由から呼称を変えた4組は次のどの組み合わせでしょうか。

- ① へ・ら・ひん(組)
- ② を・れ・ひん(組)
- ③ や・ゆ・ひん(組)
- ④ ち・ふ・ひん(組)

次号予告

「東京湾の風力発電施設」などについて取り上げる予定です。



五重塔は地震に強い？

歴史的な木造建築物は、幾度となく繰り返される火災や地震などによって倒壊し、その後再建されてきました。奈良県斑鳩町にある法隆寺の五重塔は建立後、火災によって焼失し、その後すぐに再建されたという説が主流です。京都府九条町にある東寺の五重塔は、創建以来、四度の焼失があったとされていますが、どちらの五重塔も、地震で倒壊したという記録は見当たらないそうです。

東京都立大講師・藤田香織氏を中心とするグループは、江戸時代以前に建てられた五重塔22カ所を対象に、過去の地震による被害を調べたところ、12の五重塔に詳細な修理報告書が見つかり、震度6以上と推定される地震に、延べ16回遭遇していたことが分かりました。そのうち7回は被害状況も記録されていました。その結果、傾いた塔や最上部の相輪（そうりん）と呼ばれる部分に被害が出た塔はありましたが、倒壊した記録は見つからなかったそうです。

五重塔の構造は「心柱」と呼ばれる太く長い柱が各層を貫く塔の中心にあり、各層ごとに、軸部・組み物・軒を組み上げ、これを最上層まで繰り返す積み上げ構造となっていて、木造同士も切り組や単純な釘打ち程度で、緊結されていない柔構造となっています。このため、地震が起きた場合、下と上の層が互い違いに振動することにより、地震のエネルギーを接合部で吸収し、上層へ伝わるにつれて弱くなるとされています。さらに、柱も各層では短いため、倒れようとする力よりは元に戻ろうとする復元力の方が大きくなることが考えられ、これらが五重塔が地震に強い原因ではないかと言われています。

今後も耐震性のある木造建築の研究が進み、五重塔が地震に強いというメカニズムが解明されれば、全国各地に住まいとして五重塔が建てられ、奈良や京都にわざわざ行かなくても雅な気持ちになれる日が来るのもそう遠くないかも知れません。



京都東寺の五重塔



京都議定書

1997年に京都で200カ国あまりを集めて、地球温暖化防止の世界会議で採択された「京都議定書」がいよいよ発効される見通しです。この「京都議定書」は、1990年における各国の二酸化炭素などの温暖化ガスの排出量のデータを元に削減目標を定めて、2008-12年までにその削減値に達することを目的としています。日本の削減目標数値は6%ですが、1990年と比較すると約8%増加しているため、実質約14%の削減義務が課題となります。日本にとって、この数値をクリアすることはかなり厳しいと言われています。また、アメリカ、オーストラリア、産油国のサウジアラビア、経済の急成長を遂げている中国が批准しないまま、この議定書が発効された場合、1990年比で約30%増加するという試算や、このペースで温暖化ガスが増え続けると、2100年までに、平均気温は5.8度上昇し、南極やヒマラヤ山脈の氷河が溶け出すというデータがあります。さらに、このところの天候不順はその影響によるものとの見方もあります。

「太陽光発電」「風力発電」「燃料電池」「バイオマス」などといった、化石燃料を使わない新エネルギーの研究や普及が急がれるところです。



「ズバリ言うわよ！」

政府内閣府の広報を担当する「財団法人日本記者クラブ」は、さまざまなジャンルからその年の話題になりそうな出来事を10項目設問した予想アンケートを作成しています。2005年の問題は下記の通りです。ズバリ予想してみてください。

予想アンケート（日本記者クラブ）

- ① 12月31日現在、わが国の首相は誰か？
- ② 年内にわが国で解散・総選挙があるか？
- ③ 自衛隊が派遣期限（12/14）前に、イラクから撤退を開始することがあるか？
- ④ 東京外為市場で、瞬間風速で1ドル＝90円をこえる円高になることがあるか？
- ⑤ 中国が人民元切り下げを発表するか？
- ⑥ ビン・ラディン容疑者がなんらかの形で拘束されたことが確認されるか？
- ⑦ 12月31日現在、北朝鮮で金正日体制が継続しているか？
- ⑧ 日本人がノーベル賞を受賞するか？
- ⑨ 東京の真夏日連続記録が更新されるか？
- ⑩ プロ野球新規参入の楽天イーグルスはパ・リーグで3位以内に入るか？

お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。また、クイズのご回答もこちらにお寄せください。ハガキや封書、FAXでもお受けします。お名前とご連絡先を忘れずにご記入ください。正解された方の中から抽選で毎月1名の方に、その号に関連したプレゼントをお送りしています。尚、郵送の停止を希望される場合やバックナンバーやお知り合いの方への郵送、またカラー版を希望される場合など、ご遠慮なくお申し出ください。

〒237-0068 横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店 宛 TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139